

EXAMPLE REPORT
04
Green House Shimizu

家を建てようと思ったY夫妻は、4年ほどかけて、モデルハウスや完成見学会を見て回ったという。常設の住宅展示場、新しい分譲地で開かれる住宅展や住宅祭、それこそ長岡にまで、遊びがてら足を伸ばした。その後、気になったビルダーの完成見学会にも行くようになって気づいたのは「モデルハウスがいいのはあたりまえ」、モデルハウスと実際に建てる家とはできあがりには差があることに直面した。さらに同じビルダーでも「いいと思う家とそうででもない家がある」。そんな中で、グリーンハウスシミズだけが違ったと奥さまは言う。「家ごとにテイストは少しずつ違うんですが、いつも自分の感性に合っていると思えたんです」。決定的だったのは、新潟市東区の完成見学会に行った時。間口の広い敷

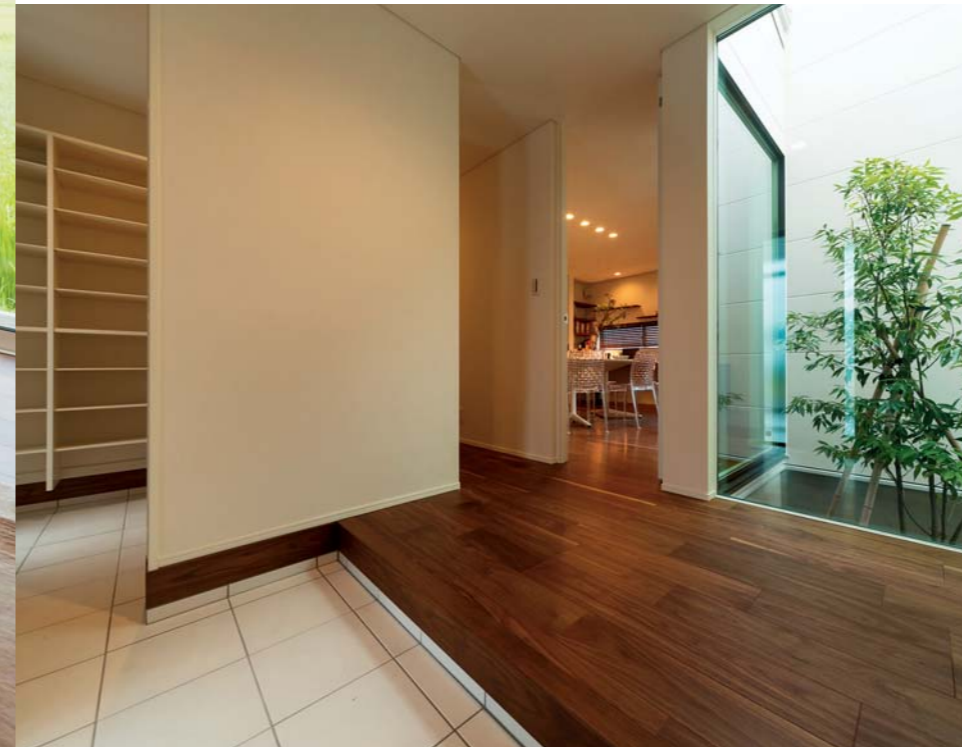
地に横スケールで建つ塗り壁の家。邸宅感あふれる佇まいに、まず魅せられたという。「室内の雰囲気や間取りもよくて、こんな家に住みたい。グリーンハウスシミズしかない、って思ったんです」。

Y夫妻が求めた土地は、新しくできた分譲地の2区画。南東面には田んぼが広がり、その先に山々が見える。グリーンハウスシミズは、土地を決める前から二人と一緒に分譲地へ行き、「どの区画がいいか」との相談に応じ、さらには不動産業社との話し合いにも同席。「言いにくいことも言っていたらおかげで、スムーズにことが運べて助かりました」と奥さまは言う。そしてその土地に応じて提案されたプランは、二人が求める邸宅感があった。

右頁・上／玄関が丸見えにならないように設けられた黒のルーバー。白い塗り壁の外壁を濃いブラウンのタイルが引き締めている 下／ゆとりのある玄関ホールを坪庭がさらにゆったり見せている。奥は家族用のシューズクローク
左頁／田園風景を望めるように天井高3mのリビングを配置。ダイニングとは天井の高さを変えている

田園を臨む、邸宅感のある住まい

新しい分譲地に建つ一軒家。道路と反対側には、田園風景が広がっている。広い間口を十分にいかした邸宅感のある佇まい。
室内に入ると効果的に緑や眺めを取り入れた、ゆとりのある空間があった。



株式会社グリーンハウスシミズ

村上市 Y邸
木造軸組工法 | 工期120日 | フリープラン